

12. 外部評価の状況

金沢工業大学では、外部評価による評価基準を積極的に導入し、社会が必要とする教育、研究、サービスの継続的な改善活動に努めるとともに、教育、研究、学生サービスの各々の卓越性を追求し、社会に貢献することを目指しています。

① 大学基準協会〔文部科学大臣認証評価機関〕

公益財団法人大学基準協会による大学評価ならびに認証評価を受け、平成 27 年度大学評価の大学基準に適合していると認定されました。

認証機関：平成 28 年 4 月 1 日～平成 35 年 3 月 31 日

詳細は、http://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/juaa.html で紹介しています。

② 日本高等教育評価機構〔文部科学大臣認証評価機関〕

日本高等教育評価機構が定める大学評価基準を満たしているとして、第 2 クールも認定されました。

認定機関：平成 24 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

詳細は、http://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/jihe.html で紹介しています。

③ 日本技術者教育認定機構（JABEE）

日本技術者教育認定機構の認定を受けた次の教育プログラムの修了者は、修習技術者としてそれぞれの技術分野における技術士の第一次試験を合格した者（技術士補）と同等であると認定されます。認定を受けた教育プログラムは次の通り。

□工学部

機械工学科（機械および関連の工学分野）、ロボティクス学科（機械および関連の工学分野）、航空システム工学科（機械および関連の工学分野）、電気電子工学科（電気・電子・情報通信およびその関連分野）、電子情報通信工学科（電気・電子・情報通信およびその関連分野）

□環境・建築学部

環境土木工学科（土木及び関連の工学分野）

□バイオ・化学部

応用化学科（化学および化学関連分野（応用化学コース））

詳細は、http://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/jabee.html で紹介しています。

④ 平成 15 年度「日本経営品質賞」、平成 18 年度「全国企業品質賞」大賞受賞・平成 23 年度「A A -」、平成 26 年度「最優秀賞 A -」評価

日本経営品質賞とは、国際的に競争力のある経営構造へ質的転換をはかるため、顧客視点から経営全体を運営し、自己革新を通じて新しい価値を創出し続けることのできる「卓越した経営の仕組み」を有する企業を表彰することを目的とする制度で、(公財)日本生産性本部が平成 7 年 12 月に創設したものです。本学は、平成 15 年度に日本経営品質賞に応募し、「B -」レベルの評価を受けました。また、この日本経営品質賞と同じフレームワークで審査を行なう全国企業品質賞に応募し、日本経営品質賞アセスメント基準の評点総括「A +」レベル以上に相当する大賞を、平成 23 年度は「A A -」、平成 26 年度は教育支援機構の取組みに対し「最優秀賞 A -」の評価を受けました。詳細は、http://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/jqa.html で紹介しています。

⑤ CDIO イニシアチブ

「CDIO」とは、「Conceive（考え出す）- Design（設計する）- Implement（実行する）- Operate（運営する）」の略で、従来行われてきた知識教育に加え、「Conceive（考え出す）- Design（設計する）- Implement（実行する）- Operate（運営する）」というプロセスを通じて、知識を活用してシステムや製品開発を行うことができる学生の育成を目指し、次世代のエンジニアを育成する革新的教育のフレームワークです。世界 25 カ国が参加する「工学教育の世界標準」となりつつあるこの CDIO イニシアチブに、本学は平成 23 年 6 月に加盟し、平成 26 年度にはアジア地域会議を本学にて開催し、本学関係者を含め 9 カ国 234 名が参加しました。